



2016
Vol.478

7

平成28年度大北地区消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会

平成28年7月3日(日曜日)大町市鹿島槍スポーツヴィレッジ駐車場にて、「大北地区消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会」が開催されました。ポンプ車操法の部・小型ポンプ操法の部・ラッパ吹奏の部それぞれが長期間にわたる訓練の成果を発揮し、大北地域5市町村の消防団がその技を競い合いました。

大会は悪天候の中行われましたが、選手たちは素晴らしい技術と規律を披露していました。

広報はくば

白馬村総合計画について	2
白馬村の健康	7
白馬村観光地経営計画(概要版)	9~20

館報はくば

文化振興団体の紹介	1~3
優良映画祭のお知らせ	4
図書館だより	5

白馬村第5次総合計画策定に向けて 白馬エリアキャラバンを開催しました

6月20日(月)から22日(水)にかけて、村内3会場で村民の皆さんの意見や提案を聴く「白馬エリアキャラバン」を開催しました。

3日間で約40名にご参加いただき、少子高齢化・後継者不足、区加入率低下、外国人との共生といった各地区の課題や、通年安定雇用、移住者の住居整備、移動手段の確保、グリーンシーズンの観光といった村の課題が挙げられ、それらを解決するための取組みとして、移住者も含めて多様な人が交流・活躍する場づくり、行政に頼り過ぎないこと、東山の有効活用等が提案されました。

また、7月12日(火)には白馬村出身者や白馬ファンを招き、東京でワークショップを開催しました。

50名を超える方々にご参加いただき、外部から見た白馬村や、白馬村のまちづくりのためにできることなどを意見交換しました。

これまでの活動のまとめとして、まちづくりを実践していただける村内外の方々による意見交換・活動内容の検討を下記のとおり開催します。

これまでのワークショップにご参加いただいた方だけでなく、これからのまちづくりを主体的に考えて実践していただける方は、ぜひご参加ください。

日時 8月6日(土) 13:00～、7日(日) 9:00～
会場 白馬村保健福祉ふれあいセンター2階学習室
※原則として2日間を通してご参加いただくようお願いします。

お問合せ：白馬村役場 総務課 電話：72-7002



白馬村スポーツ功労賞等授与式



6月24日、白馬村保健福祉ふれあいセンターにて、白馬村スポーツ功労賞、白馬村育成振興奨励金、白馬村スキークラブ特別賞・会長賞授与式が行われました。

各スポーツ種目において活躍した村内の選手たちに対して下川村長と白馬村スキークラブの太谷会長がその功績を称えました。今後、選手たちのさらなる活躍が期待されます。



白馬村消防ポンプ操法大会

消防のポンプ操法技術を競う「白馬村消防ポンプ操法大会」が6月12日(日)に松川ヘリポートにて行われました。当日は晴天に恵まれ、団員は長期間にわたる訓練の成果を披露しました。競技の結果は次のとおりです。

第1部 ポンプ車操法の部

優勝 中部分団

準優勝 南部分団

第2部 小型ポンプ操法の部

優勝 南部分団B

準優勝 南部分団A

第3位 中部分団A

放水競技の部

優勝 南部分団A

準優勝 中部分団B

第3位 南部分団B



小型ポンプ操法



放水競技



ポンプ車操法

大北消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会

平成28年度大北地区消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会が、7月3日(日)大町市鹿島槍スポーツヴィレッジ駐車場にて行われました。

白馬村の代表として、「第1部 ポンプ車操法の部」に中部分団、「第2部 小型ポンプ操法の部」に南部分団、「ラッパ吹奏の部」にラッパ隊が出場しました。



ラッパ吹奏



ポンプ車操法



小型ポンプ操法

時折、激しい雨が降る中での大会となり、残念ながら健闘及ばず県大会へと駒を進めることはできませんでした。

出場された選手の皆さん、出場する選手を支えた団員の皆さん、長期にわたる活動大変お疲れ様でした。併せて、団員の活動を見守っていただきました団員のご家族、団員がお勤めの事業所の皆さん、そして地域の方々の皆さんのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



被災者を激励

平成28年6月17日、飯森の応急仮設住宅を秋篠宮殿下が訪れ、仮設住宅の前には被災住民などおよそ50人が出迎えを行いました。下川村長と北澤議会議長が地震発生直後の写真や被害状況などをまとめたパネルをもとに被災の状況を説明し、この説明を殿下は熱心にお聞きになっておりました。また、被災者に対しては一人一人に励ましのお言葉をお掛けいただきました。



平成28年度 自衛官募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	男子	18歳以上 27歳未満	年間を通じて
	女子	18歳以上 27歳未満	7/1～8/31
一般曹候補生(男女)	18歳以上 27歳未満	7/1～9/8	合格発表日は試験日に通知 9/23～27 いずれか一日を指定
航空学生(男女)	高卒(見込含以上) 21歳未満	7/1～9/8	1次 9/16・17 2次 10/6～12 いずれか一日を指定 3次 11/12～12/15 2次 10/15～20

※詳細は自衛隊長野地方協力本部のホームページに掲載されている募集要項を確認してください。

お問合せ 自衛隊長野地方協力本部 電話：0120-06-3792 URL：http://www.mod.go.jp/gsd/f/jieikanbosyu

夏の交通安全やまびこ運動が始まります

夏休みの時期を迎え、普段と生活リズムが変わり外出の機会が増える子供や、交通事故死者の半数以上を占めている高齢者等の交通弱者を保護するために、全てのドライバーに対し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけ、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、次のとおり夏の交通安全運動が実施されます。

- 期間 平成28年7月22日(金)～7月31日(日)
- スローガン 「思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔」
- 運動の重点 【基本】「子供と高齢者の交通事故防止」

【重点】

- 通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転等の根絶
- 自転車の安全利用の推進
- ※特に自転車安全利用五則の周知徹底

【自転車安全利用五則】

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は、左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用

入札結果

工事名	入札日	場所	落札者	落札決定額	入札参加者
平成28年度神城断層地震農地農業用施設災害復旧工事【客土】	平成28年4月11日	白馬村神城地区	株式会社大系	3,096,360円	株式会社大系(1者随意契約)



「公証週間」について

法務省と日本公証人連合会では、毎年10月1日から7日までの1週間を「公証週間」と定めて、皆さんに公証制度を正しく理解していただくとともに、この制度の御利用を呼びかけております。

公証制度は、私たちの日常生活における法律的紛争を未然に防止し、法律上の権利や義務を明確にし、安定させることを目的として、証書の作成等の方法により、一定の事項を公証人に証明させる制度です。

この公証事務を担当する公証人は、判事、検事、法務事務官などを長く務めた法律実務の経験豊かな者の中から法務大臣が任命した法律の専門家です。

次のような約束事には公正証書の作成をお勧めします。

- 遺言
- お金の貸し借り
- 不動産の売買や貸し借り
- 離婚に伴う養育費や慰謝料等の支払
- 任意後見契約(公正証書による必要があります。)

大切な契約や取引において公正証書は皆さんの権利を正しく確実に守ってくれます。

県内の公証役場は、別表のとおりです。

公証役場所在一覧表

平成28年6月1日現在

名 称	所 在 地	電 話 番 号
長野公証役場 公証人 須田 信行 栗原 雄一	〒380-0872 長野市大字南長野妻科437-7 長野法律ビル1F	026-234-8585
松本公証役場 公証人 粕 信雄	〒390-0874 松本市大手2-5-1 モモセビル3F	0263-35-6309(電話) 0263-35-7309(FAX)

お問い合わせは各公証役場に直接ご連絡をお願いします。

後期高齢者医療保険証更新のお知らせ

～8月1日から新しい
保険証(桃色)になります～

現在お使いの後期高齢者医療被保険者証(橙色)は、平成28年7月31日で有効期限が切れます。

新しい保険証を7月下旬に郵送しますので、8月1日からは新しい保険証(桃色)をご使用いただき、古い保険証は裁断するなどして破棄してください。

なお、7月末までに保険証が届かない場合は、役場住民課(Tel.85-0715)までご連絡下さい。

～保険証が届いたら～

住所・氏名・一部負担金の割合(※)など、保険証の記載内容を確認してください。

(※)医療機関での一部負担金割合は、平成27年中の所得により改めて判定されるため、負担割合(1割または3割)が変わる場合があります。

国民健康保険 高齢受給者証等更新のお知らせ

以下の証の更新月は8月です。

高齢受給者証

70歳以上75歳未満の方に交付している「国民健康保険高齢受給者証」の有効期限は7月31日までとなっています。

8月から新たに有効となる証を7月末に郵送で交付しますので、8月1日以降は新証を医療機関で提示いただき、現在お持ちの証は破棄してください。

また、7月2日から8月1日までの間に誕生日を迎え70歳になる方にも高齢受給者証を送付します。

限度額適用認定証

70歳未満の方が、入院時に窓口での支払いを高額療養費の限度額までにする証で、現在交付の証の有効期限は7月31日までとなっています。

引き続き入院される方、入院予定の方は印鑑・国保保険証・個人番号のわかるもの・本人確認のできるもの(運転免許証等)を持参の上申請をして下さい。申請月の1日より有効の証を発行します。

限度額適用・標準負担額減額認定証

限度額適用認定証に加え非課税世帯に属する方の入院時食事代を減額する証で、現在交付の証の有効期限は7月31日までとなっています。

引き続き入院される方、入院予定の方は印鑑・国保保険証・個人番号のわかるもの・本人確認のできるもの(運転免許証等)を持参の上申請をして下さい。申請月の1日より有効の証を発行します。

なお、限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証については、平成27年中の所得の申告をしていない方は申告後の発行となり、また国保税に未納がある方には交付できません。

お問合せ 白馬村役場住民課 電話：85-0715



高齢者の皆様へ(高齢者用肺炎球菌予防接種の接種費用を助成します) 対象者の皆様へご案内通知を郵送致しました。

平成26年10月1日から高齢者用肺炎球菌ワクチンが定期予防接種ワクチン(国が国民に接種を推奨するワクチン)に指定されました。

肺炎は、日本人の死因の第3位であり、死亡者の95%以上が、65歳以上の方です。肺炎で一番多い病原菌は肺炎球菌です。肺炎球菌ワクチンを接種しておく、肺炎の予防や肺炎にかかっても軽い症状ですむ効果が期待されます。

- 接種期間** 平成29年3月31日まで 【接種回数】 1回
※この期間に接種出来なかった場合、その後の接種は任意接種扱い(全額自己負担)となりますので接種を希望される方はこの期間での接種をお勧めします。
※ワクチンの取り寄せに数日かかる場合がありますので、平成29年3月25日までには予約を済ませてください。

費用 自己負担2,000円予防接種を受ける際に医療機関でお支払いください。

平成28年度の接種対象者 ①平成28年度(平成29年3月31日まで)に次の年齢となる方

年齢	対象生年月日	備考
65歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生	過去に成人用肺炎球菌ワクチンを接種したことがない者
70歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生	
75歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生	
80歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生	
85歳	昭和 6年4月2日生～昭和 7年4月1日生	
90歳	大正15年4月2日生～昭和 2年4月1日生	
95歳	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生	
100歳	大正 5年4月2日生～大正 6年4月1日生	

※平成30年度までは、その年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方が定期接種の対象となります。

② 接種日において、60歳以上65歳未満の者で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者

※ご注意ください!

過去に高齢者用肺炎球菌ワクチンを接種されたことのある方、平成28年度接種年齢以外の方は定期接種の対象となりませんので、補助が受けられません。全額自己負担であれば接種可能です。
また、前回の接種から5年以内に再度接種を受けた場合、副反応が強く発生することがあります。

接種方法 村内の医療機関で接種できます。なお、希望者は各自で医療機関に予約をしてください。

お問合せ 白馬村役場健康福祉課保健係 電話：85-0713

福祉のしごと就職相談会のお知らせ

福祉・介護分野に就職を検討されている方や、福祉の仕事に興味のある方を対象に無料就職相談会が開催され、福祉事業所の求人担当者と個別相談をしながら自分にあった仕事探しができます。

日 時:平成28年7月30日(土) 13:00～15:30
場 所:大町市JA大北アプロード 2階オーロラホール

お問合せ 社会福祉法人長野県社会福祉協議会 電話：026-226-7330



白馬の健康の問題って？～特定健診の受診率から～

特定健診受診率から 白馬村の目標受診率は60%です。

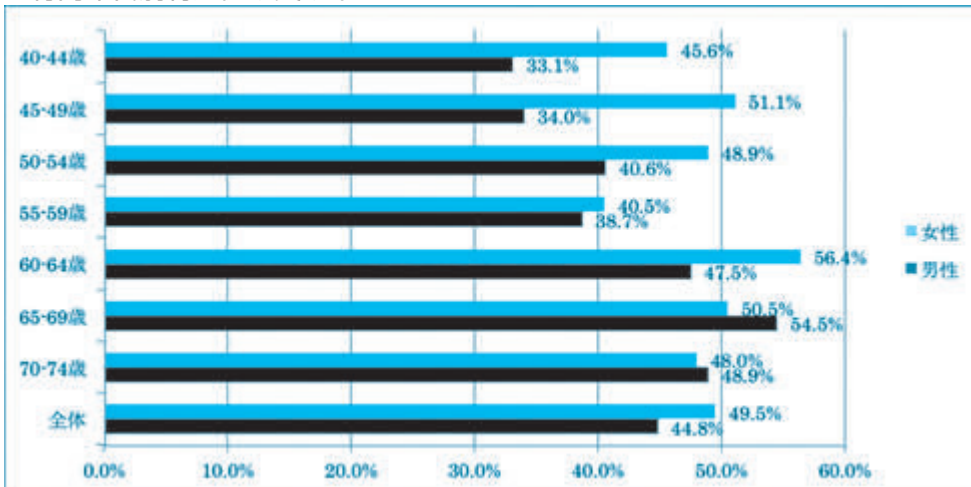
なぜ!? 受診率が60%を超えると、病気の予防・早期発見や重症になることを防ぐことにより、医療費の伸びが抑えられると言われています。

<近隣市町村との受診率の比較>

市町村	池田町	松川村	小谷村	白馬村	大町市
受診率	68.7%	56.5%	54.5%	47.1%	43.8%
県内順位/77市町村	2位	11位	19位	40位	55位

※平成26年度国保連合会最終報告より

<村内年代別特定健診受診率>

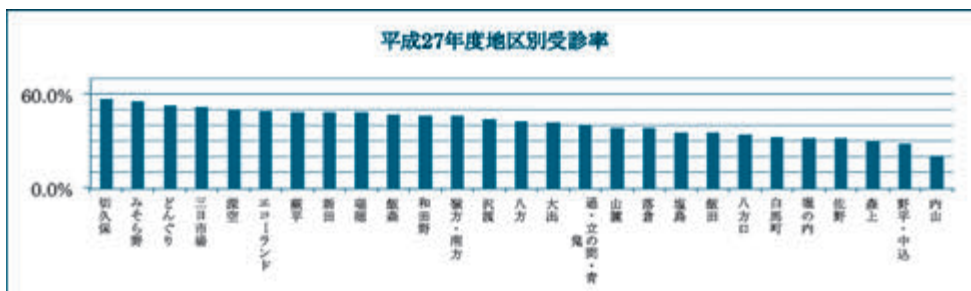


○働き盛りであり、病気で倒れると本人にとっても家族にとっても負担が大きい60歳未満の方の受診が少ない状況です。

○全体的にどの年代も女性のほうが受診率は高く、最も高いのは60～64歳女性で、次は65～69歳男性です。

○最も受診率が低いのは40～44歳男性です。

<村内地区別受診率> ※平成27年度暫定(人間ドック含まず)



○お住まいの地区の受診率はいかがでしょうか。9月・11月にも健診を行っております。皆様お誘いあわせの上、受診にお越しください。

お問合せ 白馬村役場健康福祉課健康づくり係 電話：85-0713

「第66回社会を明るくする運動」白馬・小谷地区推進大会が開催されました



7月4日(月)「第66回社会を明るくする運動」白馬・小谷地区推進大会が白馬村において開催され、130名が参加しました。

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をスローガンに、毎年小谷村と合同で交互に開催している大会で、本年は白馬村が会場で、法務省から委嘱を受けて篤信面接委員としても活躍されている旭堂南麟氏きよくどうなんりんから基調講演と講談を行っていただきました。



更正ペンギンのホゴちゃん



地域包括支援センターだより

【認知症とは②】

認知症の方への接し方

認知機能が低下することで、いろいろな事が分からなくなっているようでも、その人らしさや感情が無くなっているわけではありません。関わり方次第では介護者を悩ませる周辺症状の多くを和らげることができます。

○気持ちに寄り添い自尊心を傷つけない

(まずは「そうですね」と一度受け入れることから始めましょう。)

○本人のペースにあわせる

(認知症になってもゆっくりであればできることも多いので、焦らせたり急がせたりしないようにしましょう。)

○笑顔でにこやかに接する

(理解できなくても表情や感情は伝わります。笑顔で接することで安心できます。不安をやわらげ、寂しい思いをさせないためにスキンシップも大切です。)

介護はがんばりすぎないで

介護の悩みは自分だけで抱え込まずに、家族や周囲の人々に助けを求めましょう。可能であれば近隣の方に事情を話して、認知症の方が一人で外を出歩いているのを見かけたら連絡してもらおうよう地域への協力を求めることも大切です。

地域の皆さんも認知症の方が困っている様子を見たら声をかけてみましょう。

特別なことをする必要はありません。それぞれが自分にできることを行い協力し合っていていつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるようにしましょう。

地域包括支援センターは認知症をはじめ、高齢者の皆様の介護、介護予防、権利擁護などのあらゆる相談の窓口です。秘密は厳守いたします。

お問合せ 白馬村役場地域包括支援センター 電話：72-6667

平成28年度大町保健福祉事務所健康づくり支援課相談窓口ご案内

土曜・日曜・祝日及び12月29日～1月3日はお休みになります。

予約制相談につきましては、事前にお問合せをお願いします。

電話による御相談も随時お受けしています。

相談の名称	相談日	相談等の内容
精神保健福祉相談	予約制8/17(水)14時～17時 (次回)9/21(水) ※7/20(水)に予定されていた相談は 7/27(水)に変更になりました。	心の健康の悩み(統合失調症、うつ病、アルコールや薬物依存、思春期及び更年期の心の問題、認知症、自死遺族の相談等)を抱える本人、家族、関係者に対する精神科医による個別相談
女性生き生き健康相談	(次回)予約制10/20(木) 14時～17時	精神科専門医(女性)による思春期から更年期にある女性の不安・悩み等の相談
くらしと健康の相談会	予約制9月2・16・23・30日(金) 10時～15時 (次回)12月の毎金曜日	倒産、多重責務、家庭問題等を抱えた方に対する弁護士 の法律相談と保健師の健康相談
エイズ感染症相談検査	①HIV迅速検査(匿名・無料)予約制 ・毎週木曜日9時～10時30分 ・第3火曜日17時～18時30分 ②通常相談予約制 随時	HIV抗体・性感染症検査 エイズ・性感染症に関する相談
肝炎ウイルス相談検査	予約制第3火曜日10時～11時	肝炎感染について不安を持っている方に対する ウイルス肝炎(B型、C型)に関する相談、検査
骨髄バンクドナー登録	予約制第3火曜日10時～11時	骨髄バンクドナー登録に関する説明、登録のための採血
風しん抗体検査	予約制第3火曜日9時～11時	妊娠を希望する女性等を対象とした風しん抗体検査

お問合せ 大町保健福祉事務所 健康づくり支援課 電話：23-6529





2025 恵まれた自然、 山と雪が育む生活・文化を未来に残す マウンテンリゾート・Hakuba

白馬村観光地経営計画
＜概要版＞



- | | |
|-------------------------|---------------|
| ❶ 白馬村観光地経営計画 策定の背景と位置づけ | ❺ 観光地経営戦略の体系 |
| ❷ 白馬村の観光地経営に向けた課題と可能性 | ❻ 計画管理・推進の考え方 |
| ❸ 白馬村観光地経営計画のコンセプト | ❼ 戦略的重点プロジェクト |
| ❹ 計画推進に向けた関係者の役割 | ❽ 計画推進のスケジュール |

平成28年3月
白馬村



1 白馬村観光地経営計画 策定の背景と位置づけ

白馬村は、白馬岳をはじめとする北アルプス白馬連峰という象徴的かつ魅力的な山岳に抱かれ、登山やスキーのフィールドとして圧倒的な資源性を有しているものの、観光客数の減少傾向が続いていることやオーストラリアを中心とする海外からのスキー客が増加していることなど、取り巻く環境の変化は著しく、その将来を楽観視できない状況です。

こうした変化の中にあっては、ハード面での基盤づくり、ソフト面での魅力づくりや受入体制づくりにとどまらず、それらを刻々と移り変わる社会環境の中で持続的・継続的に活かしていくための地域経営的な視点が求められています。

そこで、「観光地を経営する」視点を意識しながら、①経営に資する資源を捉えその状況を把握した上で、②白馬村が観光地として目指すべき姿や進むべき道、実施すべき施策・プロジェクトなどを示すとともに、③これらを確実に実行し、必要な改善を施しながら継続していくための体制や方策も同時に提示することとして、計画名称を『白馬村観光地経営計画』としました。

*本計画では「観光地経営」を、「観光地の持続的な発展を目指し、一定のビジョン（※当計画が相当）に基づき、観光地を構成する様々な経営資源（観光資源・観光施設、インフラ、観光人材、観光財源等）と推進主体（住民、事業者、行政等）をマネジメントする一連の組織的活動」と捉えます。

本計画は、平成28年度を初年度とし、平成37年度を目標とする10年間を計画期間と定めます。なお、期間中においても、計画の進捗状況や社会情勢の変化等に合わせ、必要に応じて、適時計画の見直しを図るものとします。また、本計画は、期間中に策定が予定されている「白馬村第5次総合計画」、「白馬村総合戦略」に先行して策定し、同計画の部門別計画として位置づけられるものであり、整合性を図るものとします。

2 白馬村の観光地経営に向けた課題と可能性

様々な基礎調査の結果から、白馬村の観光地経営に向けた主な課題を3つの分野ごとに整理すると、以下のとおり整理することができます。

＜地域経済と観光の競争力強化・安定化に関する課題＞

- ①観光客数だけにとらわれない観光振興
- ②大きな季節変動の平準化による観光産業の安定化・効率化
- ③宿泊滞在化や消費機会の増加等による地域経済への貢献度向上
- ④外国人スキーヤーの大幅増による滞在スタイルの変化への対応
- ⑤事業者の連携による効率化と独自性の強化による観光産業の再活性化
- ⑥観光産業界での安定的な雇用創出と人材の定着・育成

国内の観光客数が減少する中で観光を持続的に発展させるため、観光客の滞在時間や消費額など「質」的な側面にも注目し、観光の地域経済への貢献度を高めることが重要です。一方で外国人観光客数は大幅に伸びています。日本人との行動形態の違いにも留意して受け入れ体制の充実を図り、満足度を高めていく必要があります。

白馬村では中小規模の多数の宿泊施設が共存してきました。観光市場の変容にあわせて効率化も図りつつ、各施設の個性・独自性を強化することが求められます。また、現状では観光客数が季節によって大きく変動しています。訪れる時期を分散させるなど季節変動を小さく抑えることが観光産業の効率化や人材雇用の安定化を図る上で重要になります。

＜観光地としての文化的・社会的な発展・向上に関する課題＞

- ⑦多彩な地域資源のポテンシャルを引き出す
- ⑧ゆとりを持って滞在する空間としての魅力強化
- ⑨利用拠点・宿泊拠点を結ぶ域内交通の利便性の向上
- ⑩オリンピック開催経験を活かし世界水準の観光地を目指した変革

世界に誇りうる白馬連峰の景観をはじめ白馬村観光の魅力は多彩ですが、白馬村内の各地区に散在する歴史や生活文化に関する資源は未活用で、今後の観光活用が期待されます。

また、滞在して心地よい、あるいは歩いて楽しいといった空間としての魅力づくりが後手に回っています。スキー場と宿泊施設からなる滞在拠点がそれぞれ離れて立地していることから、それぞれの拠点内での移動、拠点間の移動の利便性向上も大きな課題です。

オリンピック開催経験を有する数少ない地域として、施設整備、サービス提供、情報発信、環境保全等、あらゆる面で「世界水準」を強く意識した取り組みが期待されます。

＜観光地としての持続可能性を高める基盤に関する課題＞

- ⑪白馬村全体や白馬エリアとしての全体最適化に向けたビジョンの共有
- ⑫多様な関係者による観光推進体制の構築
- ⑬地域の実態を把握するための統計の整備

同じ白馬村内でもスキー場や宿泊拠点の有無等の条件によって観光の位置づけは大きく異なります。その違いを踏まえた上で、白馬村全体として最適な観光のあり方（目標像）を共有するとともに、多様な主体が適切な役割分担のもと連携して観光振興に取り組むことが求められます。

また、その大前提としてまずは白馬村観光の現状を客観的に把握することが大切ですが、現状ではそのための統計データがごく限られています。観光振興の基盤として充実させていくことが重要です。



③ 白馬村観光地経営計画のコンセプト

① 理念 (当計画の根本的な考え方)

白馬村観光の現状と課題を踏まえ、地域経済と観光の競争力強化・安定化、観光地としての文化的・社会的な発展・向上、観光地としての持続可能性の向上の観点から、今後の白馬村観光を展開していくにあたっての根本的な考え方を以下のとおりとします。

- 観光の手段によって地域を活性化し、自分たちの生活の場として次世代に自信を持って引き継ぐことのできる白馬村を実現します。
- 観光の視点で地域の魅力をさらに磨き上げ、高い誇りを持って世界中からの来訪者を迎えることのできる白馬村を実現します。

- 旅行者にとって『何度でも訪れたい／ここに留まりたい白馬村』、生活者にとって『ずっと住み続けたい白馬村』、村外に転出した次世代の若者も『いつか帰りたい白馬村』を目指します。
- オリンピック開催経験を有する白馬村として村民がそれぞれの立場で「世界水準」を意識して来訪者を受け入れます。

② 目標像 (理念に基づいて白馬村が将来めざす姿)

上記の理念のもと、白馬村観光の目標像*を以下のとおりとします。

*目標像：理念に基づいて白馬村が将来めざす姿を示したものです。いずれも白馬村観光が将来めざす姿について白馬村民が共有するために定めるもので、観光客を誘客するためのキャッチコピーとは異なります。



白馬村観光の目標像とそのイメージ

白馬村では、北アルプスの美しい山岳景観と雪質に恵まれたゲレンデに加え、その山と雪に育まれた地域の生活・文化の魅力も活かして観光客を受け入れてきました。

それらの地域の資産を守り、あるいは磨きをかけながら未来に残し、世界中からの来訪者を迎え入れ、「訪れる人それぞれにとっての居心地のよさ」を提供できる《マウンテンリゾート・Hakuba》を目指します。

③基本方針

白馬村観光の理念・目標像を実現するため、白馬村観光の基本方針を以下のとおりとします。

<地域経済と観光の競争力強化・安定化を図る観点から>

基本方針 1

白馬村全体、広域白馬エリア全体で観光の効果の最大化を視野にいれ、産業間・地区間・取組主体間の連携を進めます。

観光を地域活性化の手段として捉えた場合、その経済的・社会的・文化的な効果が及ぶ範囲を観光客と直接接する一部の範囲に留めずに、地理的にも産業的にも地域に広く浸透させることが重要だと言えます。そのためには、産業間（観光関連産業と農業等）、地区間（東山エリアと西山エリア、各集落間等）、取組み主体間のそれぞれにおいて、適切な役割分担と連携方策が必要になります。



<観光地としての文化的・社会的な発展・向上を図る観点から>

基本方針 2

白馬連峰を核に、地域に根ざした自然・歴史・文化の多面的な活用と、それらを支える人材の育成・活用を進めます。

白馬連峰について地域を象徴する中核的資源と改めて認識し、この10年間でその魅力を最大限に引き出すために注力する戦略的経営資源と位置づけます。一方、白馬村内には山と雪に育まれた生活文化があり、関連する歴史的・文化的な地域資源も散在しており、中核的資源である白馬連峰の魅力に厚みを持たせるものです。観光振興を通じて地域の文化的・社会的な発展を図る観点からその活用を進め、それらを支える人材も含めた体制で計画を推進します。



<地域経済と観光の競争力強化・安定化を図る観点から>

<観光地としての文化的・社会的な発展・向上を図る観点から>

基本方針 3

「スキー目的+グリーンシーズン周遊」型から「オールシーズン×滞在」型への転換を図ります。

冬季のスキー目的の来訪と夏季の周遊型の来訪が中心となる白馬村観光ですが、年間を通じた入り込みの波動が大きいのが現状です。産業として効率化と安定化を図るためには季節変動（スキーシーズンと夏休みシーズンへの集中）と曜日変動（週末への集中）を少しでも抑え、年間を通じて滞在客に魅力を提供できるような通年型のリゾートヘシフトすることが1つのポイントとなります。このことは観光産業の競争力強化だけでなく、滞在地としての環境面の向上や多様な地域資源の活用にもつながり、観光による地域の文化的・社会的発展にも寄与します。

シーズン	冬季（12月～4月）	夏季（5月～11月）
活動スタイル	スキー（拠点滞在、目的明確）	周遊観光（広域移動、通過地点）
宿泊滞在地	白馬村内（スキー場付近の宿泊拠点）滞在	宿泊地は白馬村内に限らない
白馬村の位置づけ	白馬村（のスキー場）が目的地で代替不可能	白馬村は必ずしも主たる目的地とは限らず代替可能



- シーズンを問わず白馬村に滞在して地域の魅力を楽しむスタイルの来訪者を増やしていく。
- 他には代替の利かない旅行目的地としてファンを獲得する。

「オールシーズン×滞在」型への転換イメージ



<観光地としての持続可能性を高める観点から>

基本方針 4

客観的な数値データによる現況の把握と 成果の評価、検証に取り組みます。

計画を実行する際には、定量、定性の両面で指標となる数値を設定して地域の観光の実態を客観的なデータとして把握し、継続的に取り組み成果を評価、検証することが重要です。

白馬村では現状において正確に把握されていない数値が多いことから、KPI*として設定する指標についてあらためて検討するとともに、それらの数値の必要性を観光事業者等が共有し、それら事業者の協力の下、数値を把握する仕組みを構築することが前提となります。

また、観光地の経営では施策とその実施主体が共に多岐にわたることから、計画全体に対する評価と、計画に組み込まれた個々の施策に対する事業評価とが、必ずしも一義的に結びつかないことに留意する必要があります。

*KPI: Key Performance Indicator. 重要業績指標。

4 計画推進に向けた関係者の役割

当計画は策定主体の白馬村にとどまらず、観光推進組織、観光事業者、その他関連事業者や団体、住民や住民団体も含めた多様な主体によるオール白馬体制のもと、適切な役割分担のもとに推進します。

①白馬村役場の役割

- 観光関連団体や民間事業者と連携し、観光地域づくりに積極的に取り組みます。
- 地域住民と連携し、村内各地域の取組を支援します。
- 観光課を中心に各課が連携し、観光の基盤整備を推進します。
- 国や長野県との連携・調整を図ります。

②観光関連組織、団体の役割

- 白馬村全域のマーケティングを実施し、観光事業者に情報提供します。(白馬村観光局)
- 隣接市町村等と連携し、広域的なマーケティングに取り組みます。(同上)
- 観光まちづくりの中心的な役割を担います。(各地区観光協会)
- 地域の魅力を来訪者に対して的確に情報発信します。(同上)

③観光事業者の役割

- 経営努力に努め、白馬村の魅力向上に資する質の高いサービスを提供します。
- 観光関連団体と連携し、観光まちづくりに積極的に参画します。

④関連事業者・団体の役割

- それぞれの立場から観光まちづくりに参画します。
- 観光事業者等と連携して、新たな観光の魅力や仕組みづくりに貢献します。

⑤教育機関の役割

- 次世代の観光を担う人材を育成します。
- 観光事業者等と連携してノウハウの蓄積・向上に貢献します。

⑥住民・住民団体の役割

- 白馬村の基幹産業である観光に関心を持ち、観光まちづくりに積極的に参画します。
- 白馬村を訪れる観光客に対しておもてなしの心を持って接します。
- 自分たちの暮らす白馬村の魅力を発見・再認識・共有し、次の世代へ伝えます。
- 同様に白馬村の魅力を村外等で積極的に情報発信します。



5 観光地経営戦略の体系

白馬村観光の理念のもと、目標像を達成するために、4つの基本方針のもとに10の戦略、23の施策、55の事業（プロジェクト）を設定します。

▶ 魅力づくりに関する戦略

- 戦略1 観光の資産価値の最大化
- 戦略2 白馬村を訪れ滞在する価値の多様化
- 戦略3 観光の魅力要素の次世代への継承

▶ 産業・経済の強化に関する戦略

- 戦略4 宿泊施設とスキー場の再活性化
- 戦略5 地場産業と連携した地域経済の強化

▶ 人づくり・受入体制づくり・仕組みづくりに関する戦略

- 戦略6 観光を支える担い手の育成・支援
- 戦略7 誰もが安心できる観光受入体制の構築
- 戦略8 地域全体での白馬ブランドの構築

▶ 経営基盤構築に関する戦略

- 戦略9 計画推進体制の構築と財源の確保
- 戦略10 計画推進の基盤となる統計の整備

戦略1 観光の資産価値の最大化

白馬村の魅力の中核をなす白馬連峰を始めとする景観資源について、その潜在的な力を最大限に引き出し、滞在して楽しむ空間としての魅力の最大化に取り組みます。

1-1. 山岳景観の魅力向上

- ①白馬連峰の眺望スポットの抽出
- ②白馬連峰の景観の魅力最大化

1-2. 農村景観・集落景観の魅力向上

- ①四季それぞれ美しい農村景観・集落景観の選定
- ②農村・集落の花による修景
- ③空き家等の保全と活用

1-3. 滞在空間としての魅力向上

- ①景観のコントロールによる滞在魅力の向上
- ②オープンスペースの創出による滞在魅力の向上
- ③歩行者・自転車優先の安心で心地よい滞在空間づくり
- ④雨天時に対応可能な拠点づくり

戦略2 白馬村を訪れ滞在する価値の多様化

白馬村がもっている様々な魅力要素を掘り起こして、観光での活用を図るために磨きあげます。滞在の魅力を多様化させるとともに、降雪量など気象条件や世界経済など社会条件の影響を受けにくい観光地を目指します。

2-1. 季節それぞれの新しい楽しみ方の創出

- ①屋内外でのアクティビティ充実
- ②スポーツプログラムの強化
- ③教育・学習的なプログラムの開発

2-2. 食と温泉を活用した滞在魅力向上

- ①白馬産食材の地産地消の推進

- ②白馬村の水や空気を活かした食の魅力向上
 - ③温泉の特色を生かした魅力づくり
 - ④食や温泉をテーマにしたイベントの創出
- #### 2-3. 歴史・文化・芸術資源の継承・活用
- ①歴史・文化資源の発掘と活用
 - ②歴史・文化資源を活用したプログラム開発
 - ③美術館や地元在住の工芸家との連携強化

戦略3 観光の魅力要素の次世代への継承

白馬村観光の源泉となる様々な魅力要素について保全と利用の適切なバランスを取り、持続的な観光地経営を行うため、適切な資源管理に取り組みます。

3-1. 自然環境資源の保全

- ①水資源の保全活動の推進
- ②宿泊施設のエコ認証制度の創設
- ③エコカーや電気自動車、自転車の導入推進

3-2. 文化・生活資源の保全

- ①歴史・文化資源の発掘と活用<再掲2-3, ①>
- ②空き家等の保全と活用<再掲1-2, ③>

戦略4 宿泊施設とスキー場の再活性化

白馬村内の各地区が戦略的な将来ビジョンをそれぞれの地区内で共有し、それにもとづき宿泊施設やスキー場の個々の事業者が独自の魅力を強く打ち出すことで白馬村全体としての観光産業の競争力強化を図ります。

4-1. 宿泊施設の戦略的な活性化

- ①宿泊施設のサービス形態見直し・多様化による競争力強化



②宿泊施設のサービス共通化による効率化

4-2. スキー場の戦略的な活性化

- ①スキー場の施設更新による競争力強化
- ②スキー場のサービス共通化による効率化

戦略5 地場産業と連携した地域経済の強化

観光産業とその他の地場産業との連携を強化することにより原材料の域内調達率や地元雇用率を高め、観光による地域経済への波及効果を高めます。

5-1. 地場産品の活用促進

- ①地場産品の流通ルートの確保
- ②地場産品の販売拠点の強化
- ③白馬産食材を提供する飲食店の強化

5-2. 域内調達率の向上

- ①販売商品や原材料の域内調達率の向上
- ②観光産業の地元雇用率の向上

戦略6 観光を支える担い手の育成・支援

観光を中核とする白馬村において、観光産業に従事して直接的に観光を支える人材の確保・育成に加え、広く白馬村民が自分たちの暮らす地域の魅力を知り来訪者に伝えられるよう、また観光関連事業への新規参入を促すよう支援を行います。

6-1. 観光産業界の人材確保・育成

- ①観光産業界の人材育成
- ②観光産業界の人材を確保する環境整備

6-2. 新しい観光の担い手の育成・支援

- ①白馬村民が白馬の魅力を知って伝える
- ②白馬高校国際観光科との連携強化
- ③観光関連事業の創業支援
- ④観光に対する意識の醸成・共有を図る場の充実

戦略7 誰もが安心できる観光受入体制の構築

急増する海外からの来訪者も含め、誰もが安心して訪れることのできる白馬村を実現するため、観光客の受け入れ体制の強化・充実に取り組みます。

7-1. 誰にでもわかりやすい情報提供

- ①観光情報の一元管理・提供
- ②目的に即した情報発信ツールの活用
- ③誰にでもわかりやすい案内標識類の統一

7-2. 誰でも利用しやすい滞在環境整備

- ①ひと目でわかるシャトルバスの運行
- ②冬場のタクシー不足の解消
- ③クレジットカードによる決済環境の整備

7-3. 危機管理体制の構築

- ①災害発生時等に対応する危機管理体制の構築

戦略8 地域全体での白馬ブランドの構築

白馬村を国内外の他地域と差別化するポイントについて白馬村民が認識・共有するとともに、それらを観光客の来訪意欲の喚起につなげるため、地域全体での白馬ブランドの構築を図ります。

8-1. 白馬村の魅力の徹底した差別化

- ①白馬村の先鋭的な魅力の差別化
- ②来訪者の声を活かした魅力の再発見

8-2. 白馬村の魅力に関する品質保証

- ①白馬産食材を活用した食の認証制度
- ②宿泊施設のエコ認証制度<再掲3-1. ②>

8-3. 白馬村の魅力の情報伝達力向上

- ①情報媒体のデザイン統一

戦略9 計画推進体制の構築と財源の確保

計画を着実に推進するための体制を構築するとともに、観光まちづくりを推進するための新たな独自財源の確保を図ります。

9-1. 観光推進体制の見直し

- ①既存組織を含む推進体制の見直し
- ②周辺地域との広域連携体制の構築
- ③日本国内での連携体制の構築

9-2. 観光振興のための財源の確保

- ①受益者負担による新規財源の検討
- ②外部からの多様な資金調達方策の検討

戦略10 計画推進の基盤となる統計の整備

白馬村観光の現状を把握するとともに、各種取組の成果を評価するため、客観的な統計データの整備を進めます。

10-1. 統計データの取得・蓄積

- ①統計データの取得体制の構築
- ②統計データの共有・活用



6 計画管理・推進の考え方

① 推進体制

当計画はPDCAサイクルに即して「計画→実施→評価→改善」の流れで取り組み、必要な改善を実施しながら継続的に取組みを進める計画管理体制として、計画全体の進捗管理を行う「白馬村観光地経営会議」（仮称）とともに、各事業の推進主体となる「プロジェクト推進チーム」（仮称）を立ち上げます。

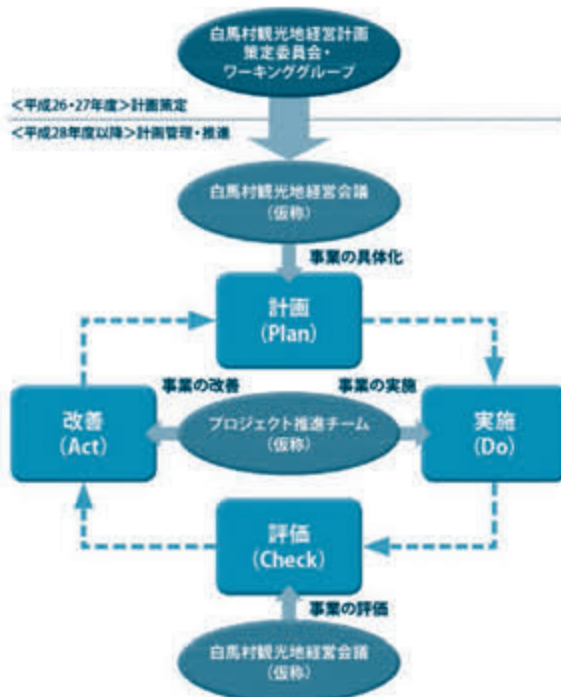
●白馬村観光地経営会議（仮称）

白馬村観光地経営会議（仮称）は「白馬村観光地経営計画ワーキンググループ」のメンバーを中心に「同策定委員会」メンバー及びその他村内の関係者で構成します。同会議では当計画に基づくアクションに向けて【1】指標の設定に関する検討、【2】財源の創出に関する検討、【3】ブランディングに関する検討を進めます。

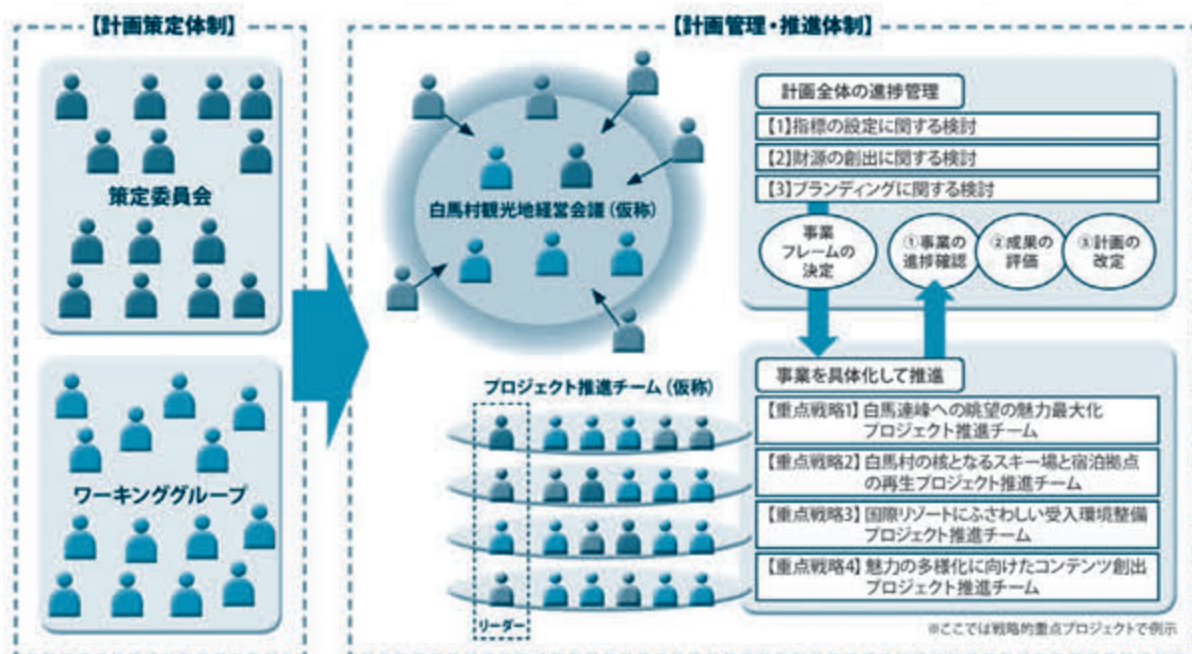
また、プロジェクト推進チームが具体化して進める各事業のフレームを決定し、①それら事業の進捗状況の確認、②成果の評価を行い、③必要に応じて計画内容の改訂を行います。

●プロジェクト推進チーム（仮称）

プロジェクト推進チーム（仮称）は関連分野においてノウハウや実績を有する者をリーダーとして、各事業単位で立ち上げます。白馬村観光地経営会議（仮称）での【1】～【3】の検討結果を踏まえて決定したフレームに基づいて各事業を具体化し、既存の観光関連団体や観光事業者、その他まちづくりに取り組む組織・団体等と連携してプロジェクトを推進します。



白馬村観光地経営計画でのPDCAサイクルの考え方



計画管理・推進体制の考え方



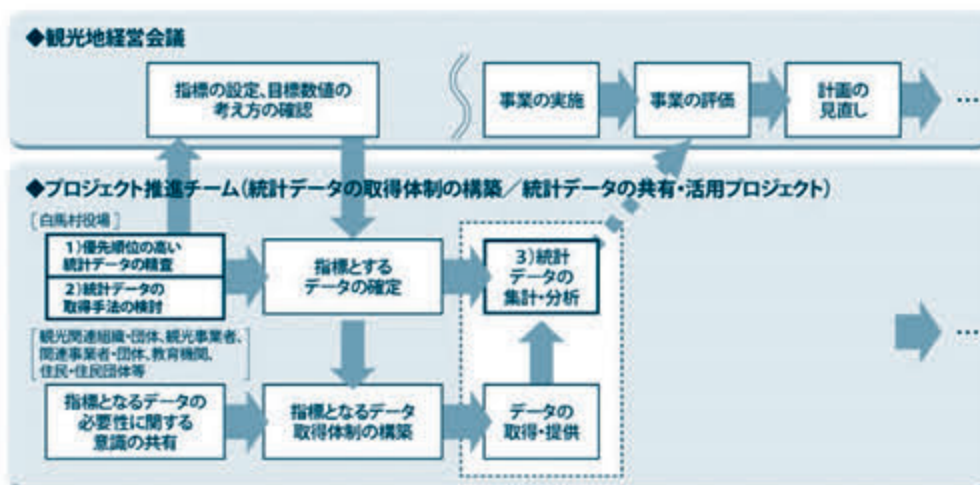
② 経営指標と目標数値の設定

当計画の目標を着実に実現していくためには、事業の進捗状況と成果を把握・分析した上で、計画内容について外部環境の変化にも柔軟に対応しながら定期的・継続的に見直すことが求められます。

成果指標としては以下に示す項目が想定されますが、非常に多岐にわたり、それらのデータ取得・分析にコストを要するため、白馬村観光地経営会議（仮称）において白馬村観光地としての意味を勘案して優先順位をつけ取捨選択した上で、段階的に導入します。また、具体的な目標数値についてはデータ取得の仕組みの構築と並行して検討を行うこととします。

観光地経営の視点	関連する指標	把握する手法	観光地経営の視点	関連する指標	把握する手法
観光消費額の増加	・観光客数/宿泊客数 ・泊数 ・1人あたりの消費単価 ・観光消費総額	観光客へのアンケート (毎年)	持続可能性の確保	・観光資源のモニタリング ・顧客や商品サービスの多様性 ・設備投資額 ・固定客比率	事業者へのアンケート (3年に1回)
観光客満足度の向上	・白馬観光に対する総合満足度 ・白馬観光の個別要素に対する満足度		安定的な観光予算の確保	・観光予算 ・自主財源比率	行政内部での把握 (毎年)
域内波及効果の向上	・域内調達率(物産、食材) ・域内雇用者比率	事業者へのアンケート (3年に1回)	観光の社会的効果の向上	・住民満足度 (観光に対する意識)	住民へのアンケート (2年に1回)
雇用者数の増加	・観光従業者数 ・関連産業従業者数		観光産業の経営実態の把握	・宿泊施設数(地区別、種別) ・宿泊容量(室数、ベッド数) ・定員稼働率 ・経営継続意向	事業者へのアンケート (3年に1回)
雇用者所得、従業員定着率の向上	・所得水準 ・正社員比率 ・社内教育の充実度 ・従業員満足度		観光関連の投資実態の把握	・地域外資本の施設所有・経営実態 ・地域外資本の土地取得の実態	事業者へのヒアリング (随時)
観光客の行動・流動の把握	・白馬村内でのミクロナ行動形態 ・白馬周辺でのマクロナ行動形態	ICT等を活用した新規調査	観光関連の受入容量の把握	・宿泊施設の容量 ・駐車場の容量 ・交通網の容量 ・飲食施設の容量	行政内部での把握/事業者ヒアリング (毎年)

経営指標の例



目標数値設定の流れ

③ 計画推進のための財源

当計画をオール白馬体制で推進するための財源として、白馬村の自主財源(地方税等)や依存財源(国の補助事業等)等の公的資金に加え、新たな財源創出も含めた民間資金の投入を視野に入れることが必要です。民間資金の投入は社会的な潮流でもあると言え、白馬村の観光地

経営を推進するための財源としても観光地経営会議(仮称)において積極的に検討を進めます。

新たな財源の考え方については利益を受けるものと負担するものとの関係から大きく「受益者負担」と「一般協力」があり、事業の性格等に応じて適切な手法を選択します。



7 戦略的重点プロジェクト

戦略的重点プロジェクトは、平成37年度までの10年間に実施すべき最も重要なプロジェクトを定めたものです。10の戦略にわたる55事業の中から重点的なテーマに沿った関連性の高い事業を束ねて戦略的重点プロジェクトを提示しています。

戦略プロジェクトの選定にあたっては、上記の条件に照らして総合的に判断しています。

- ・白馬村観光の課題解決のため、特に重要性や緊急性が高いと考えられるもの
- ・リーディングプロジェクトとして白馬村観光に与える効果・影響が大きいと考えられるもの
- ・その次の施策につながる基礎となることから先行的に取り組むべきと考えられるもの
- ・策定委員会並びにワーキンググループでの議論から重要だと考えられるもの
- ・村民意識調査において「白馬村観光にとって重要な観光施策」としてあげられたもの
- ・ワーキンググループメンバーの意見集約において重要な施策としてあげられたもの

戦略的重点プロジェクト 1 白馬連峰への眺望の魅力最大化プロジェクト

白馬村観光の中核的な魅力要素である白馬連峰への眺望について、最大限に価値を高めるプロジェクトです。白馬駅前やサンサンパーク白馬周辺など、白馬連峰への眺望が得られる象徴的なエリアについて景観を阻害する要素の除去（電線の地中化等）を進めるとともに景観のコントロールを行い、滞在空間としての魅力向

上をあわせて推進するものです。

行政が関係先との調整を含め主体的な役割を果たします。景観の保全については村民が最も重要と考えている施策であること、また白馬駅前地区の電線地中化については現状の施設更新のタイミングとの兼ね合いから、緊急的に取り組む必要性が高いものです。


戦略1 観光の資産価値の最大化	1-1. 山岳景観の魅力向上	①白馬連峰の眺望スポットの抽出 ②白馬連峰の景観の魅力最大化	
	1-3. 滞在空間としての魅力向上	①景観のコントロールによる滞在魅力の向上 ②オープンスペースの創出による滞在魅力の向上	

戦略的重点プロジェクト 2 白馬村の核となるスキー場と宿泊拠点の再生プロジェクト

国内観光客の減少と他方でオーストラリアを中心とする海外からのスキー客の急増等、白馬村観光を取り巻く環境が大きく変化の中で、観光産業の再生を図るリーディングプロジェクトです。宿泊施設とスキー場が一体となった地区について戦略的な将来ビジョンを検討し、その方針に則して宿泊施設については既存施設のサービス形態の見直しと外部からの新規施設の誘導の両面から村全体としての多様化を、スキー場については施設更新等による競争力強化を図ります。また、それぞれサービス共通化による効率化と利用者

にとっての利便性向上を図ります。

八方地区ではスキー場と宿泊施設を中心とする集落の再生に関する「マスタープラン」がまとまりつつあることから、まずは同地区でのプロジェクト推進を図り、他のスキー場と宿泊拠点についても順次展開を図っていきます。観光事業者が中心となって推進しますが、インフラ整備等の面では行政が支援を行い、着実な事業推進を図ります。白馬村の中核産業を立て直す観点から重要なプロジェクトです。

戦略4 宿泊施設とスキー場の再活性化	4-1. 宿泊施設の戦略的な活性化	①宿泊施設のサービス形態見直し・多様化による競争力強化 ②宿泊施設のサービス共通化による効率化	
	4-2. スキー場の戦略的な活性化	①スキー場の施設更新による競争力強化 ②スキー場のサービス共通化による効率化	

戦略的重点プロジェクト 3 国際リゾートにふさわしい受入環境整備プロジェクト

今後も増加が見込まれる海外からの来訪者も視野に入れ、世界水準を意識した国際リゾートとして相応しい来訪者の受入環境を整えるプロジェクトです。外国人を含め誰でも安心して訪れることのできる地域づくりに取り組むとともに、自然環境への配慮に関する取り組みも積極的に推進するもので、外部環境の変化に柔軟に対応していくことが特に重要です。

観光事業者が行政の支援のもとに推進する取り組みが中心です。自然環境の保全是景観の保全と並んで村民が重要と考える観光施策であり、一方戦略7に関連する事業は外国人観光客が急増する中で喫緊の課題になっているといえるもので、双方を合わせて重点的な取り組みとする必要性が高いものです。

戦略3 観光の魅力要素の次世代への継承	3-1. 自然環境資源の保全	①水資源の保全活動の推進 ②宿泊施設のエコ認証制度の創設 ③エコカーや電気自動車・自転車の導入推進	
	7-1. 誰にでもわかりやすい情報提供	③誰にでもわかりやすい案内標識の統一	
戦略7 誰もが安心できる観光受入体制の構築	7-2. 誰でも利用しやすい滞在環境整備	①ひと目でわかるシャトルバスの運行 ②冬場のタクシー不足の解消 ③クレジットカードによる決済環境の整備	
	7-3. 危機管理体制の構築	①災害発生時等に対応する危機管理体制の構築	



戦略的重点プロジェクト 4 魅力の多様化に向けたコンテンツ創出プロジェクト

白馬村への来訪時期や来訪形態の多様化をねらいとして、白馬村を訪れるに値する目的地たらしめる価値の拡張を図るプロジェクトです。夏季、冬季それぞれ野外でのアクティビティをさらに積極的に展開するとともに、オリンピック開催経験に裏付けされたブランドイメージを活かしたスポーツ関連プログラムの強化、地場の食料や食文化と温泉を組み合わせた魅力の強化をはかり、これまで未活用であった歴史・文化・芸術系の資源にも光を当てていくものです。また、白馬村がこれまで弱いとされてきた雨天時の過ごし方を豊かにするため、屋内でのプログラム開発や雨天時に対

応可能な場の確保も進めます。こうした魅力の多様化の取り組みを進めることは、降雪量など気象条件や世界経済など社会条件の影響といったリスクを回避する観点からも重要です。

野外でのアクティビティ開発は観光事業者が主役となって推進しますが、歴史・文化系の資源の活用に関しては村民も重要な役割を果たします。特に観光産業に直接携わらない村民も含め、白馬村全体で「観光まちづくり」の観点も併せ持ちながら今後の観光振興に取り組む上で重要なプロジェクトです。

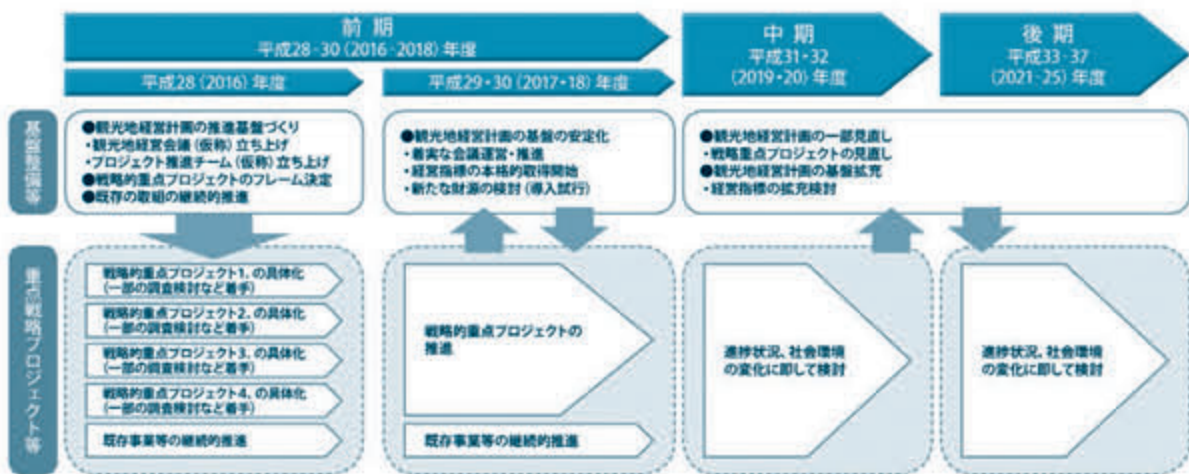
戦略1 観光の資産価値の最大化	1-3. 滞在空間としての魅力向上	④雨天時に対応可能な拠点づくり	
	2-1. 季節それぞれの新しい楽しみ方の創出	①屋内外でのアクティビティ充実 ②スポーツプログラムの強化	
戦略2 白馬村を訪れ滞在する価値の多様化	2-2. 食と温泉を活用した滞在魅力向上	①白馬産食材の地産地消の推進 ③温泉の特色を生かした魅力づくり	
	2-3. 歴史・文化・芸術資源の継承・活用	①歴史・文化資源の発掘と活用 ②歴史・文化資源を活用したプログラム開発	
戦略3 観光の魅力要素の次世代への継承	3-2. 文化・生活資源の保全	①歴史・文化資源の発掘と活用	

8 計画推進のスケジュール

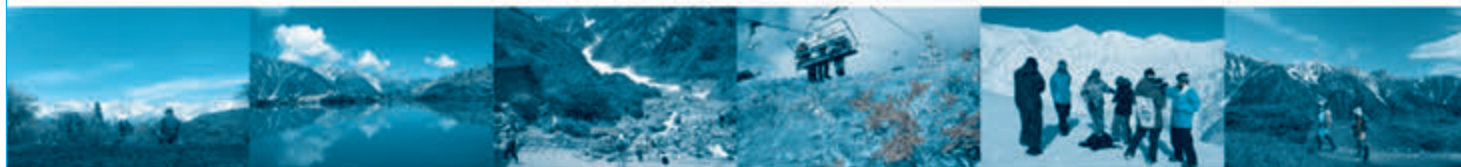
初年度に当たる平成28年度は観光地経営計画を推進するための基盤づくりに取り組み、先に述べた観光地経営会議(仮称)、プロジェクト推進チーム(仮称)をそれぞれ立ち上げ、前者は戦略的重点プロジェクトのフレームを決定、後者はプロジェクトの具体化を進めます。

前期(～平成30年度)は観光地経営計画の基盤の安定化を図るとともに戦略的重点プロジェクトを中心に積極的に推進し、期末にはそれまでの事業の進捗状況や社会環境の変化を踏まえ、計画の一部見直しについて検討します。

中期(平成31・32年度)、後期(平成33～37)は一部見直しされた計画内容に基づき事業推進を図ります。



計画推進スケジュールのイメージ



白馬村観光地経営計画 <概要版>

平成28年3月

白馬村観光課

電話：0261-85-0722

メール：kanko@vill.hakuba.lg.jp

業務委託機関：公益財団法人日本交通公社



シリーズ「ごみ減量化に向けて」

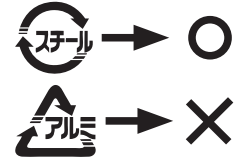
～燃えるごみは平成 29 年度までに 8%減量しなくてはなりません～

「燃えないごみ」の出し方について

◎間違っただし方が多いので特に注意して下さい。

★「燃えないごみ」で出せるのは次のものだけです。

- スチールマークのある空き缶類（お菓子の缶や、中のガスを抜いたスプレー缶等）
- ガラス食器類、汚れの落ちないびん類、乳白色のびん、陶磁器類、白熱電球
- なべ、やかん、フライパンなどの調理用の金属類
- くぎ、針、釣り針、ナット、ボルト類（透明なびんに入れてキャップをする。）



★アルミマークのあるアルミ缶はリサイクル物です。「燃えないごみ」で出さないで下さい。（小中学校の資源回収に御協力下さい。）

★次のものは粗大ごみとして、松川端粗大ごみ集積場に出して下さい。指定ごみ袋に入る大きさでも、「燃えないごみ」では出さないで下さい。

- ナイフ、包丁、草刈り機の刃、鎌、アイスピックなどの刃物類
- 金づち、ノコギリ、かんな、スパナ、バール、ペンチなどの大工道具類
- 針金、延長コード、金属チェーン、針金ハンガー
- 硯や文鎮などの文房具類



★次のものは「有害ごみ」となりますので、絶対に「燃えないごみ」で出さないで下さい。

- 乾電池、ボタン電池、水銀式温度計・体温計、蛍光灯、水銀灯
（電池類→地区集積場・粗大ごみ集積場・役場村民ホール）
（水銀式温度計・体温計→役場住民課窓口）
（蛍光灯類→粗大ごみ集積場）



★次のものは「小型家電」となりますので、「燃えないごみ」で出さないで下さい。「小型家電」は粗大ごみ集積場に出して下さい。

- 携帯電話、電話機、カメラ、ビデオカメラ、ICレコーダー、パソコン、プリンター、カー用品（電子機器）、ゲーム機、時計、電卓、ヒーター、補聴器、電子体温計、小型マッサージ器、トースター、電気ポット、アイロン、電気カミソリ、ドライヤー、リモコン、ACアダプター等

※村指定ごみ袋の記入欄へ必ず地区名と氏名を記入して下さい。記入の無いごみ袋は回収しません。

お問合せ 白馬村役場住民課 電話:85-0715

— 村税の納期限について —

平成 28 年度 7 月・8 月納期限の村税は下記のとおりです。口座振替にされている方は 7 月 25 日、8 月 25 日にそれぞれ振替となりますので、前日までに残高の確認をお願いします。

平成 28 年度 7 月		平成 28 年度 8 月	
7/25	固定資産税 第 2 期 国民健康保険税 第 2 期	8/25	村県民税 第 2 期 国民健康保険税 第 3 期

北アルプス広域連合職員募集のお知らせ

- 募集職種 消防職員（初級）（平成 29 年 4 月採用）
※採用後、長野県消防学校に入校し、消防士としての初任科教育を修了した後、北アルプス広域消防本部または大町消防署、北部消防署、南部消防署のいずれかに勤務となります。
- 採用人員 若干名
- 受験資格 平成 3 年 4 月 2 日から平成 11 年 4 月 1 日に生まれた高等学校卒業程度の学力がある方で、北アルプス広域連合管内市町村（大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村）に居住している人か、又は、平成 29 年 4 月以降に北アルプス広域連合管内市町村に居住できる人。
- 試験日 第一次 9 月 18 日（日）／第二次 10 月下旬
- 受験申込受付期間 8 月 1 日（月）から 8 月 15 日（月）まで※土日を除く

申込・問合せ 北アルプス広域消防本部 電話：22-0688 URL:<http://www.kita-alps.omachi.nagano.jp/>



2016.7.19

Vol. **474**

白馬村公民館

館長 横川 秀明

Tel.0261-85-0726

Fax.0261-72-7001

白馬村文化振興団体のご紹介

今回は、それぞれ生涯学習に取り組んでいる文化振興団体（サークル・同好会）をご紹介します。興味をお持ちになった方は是非お問い合わせし新しいことに挑戦してみてください。

●パッチワーク同好会

活動日 毎週木曜日
10時から11時半

活動場所 ウイング21

問合せ 一井良
72-4845

手持ちの布で、小物・バッグ・タペストリーなど楽しく作っています。

●かな書道同好会

活動日 毎月第1・3・5の水曜日
10時から12時

場所 ウイング21

問合せ 平林克子
75-2852

●揚名時健康太極拳同好会

分野 太極拳
活動日 毎週水曜日
10時から12時

活動場所 ふれあいセンター

問合せ 杉山都貴子
72-4541

健康太極拳師範の荒毛淳子先生のご指導のもと、太極拳を基本とした動き、呼吸法、ストレッチなど、血行を良くする為の健康体操教室です。運動が苦手な方、健康に不安のある方でも無理なく参加できます。初回の月は会費無料です。お気軽に始めてみませんか。

●白馬アルプホルンの会

活動日 毎週木曜日
19時30分から21時

活動場所 飯田公民館 体育館

問合せ 山岸昭夫
72-2064

「作って鳴らそうアルプスの音」を基本で楽しくやっています。新入会員がこの所ないので大募集です。

●剛柔流武術館 白馬道場

分野 琉球空手

活動日 毎週月曜日、金曜日
月曜日：17時から20時30分
金曜日：18時から20時30分

活動場所 神城22342-24

問合せ 渡部虎史
080-3271-6397

体力作りから護身術、本格的な武術まで、幅広く指導します。無料体験も行っているの、気軽にお越し下さい。

●白馬オカリーナ風の音

活動日 毎週金曜日
19時から21時

活動場所 ふれあいセンター

問合せ 丸山幸子
72-2115

一緒に楽しく吹いてみませんか？

●白馬CLS

分野 女性合唱

活動日 火曜日
19時から21時

活動場所 役場多目的研修施設

問合せ 野口恭子(柏原)
75-2371

(080-1003-2615)

年齢を重ねても、いつも若々しいきもちで楽しく歌うことを目標にしています。仲良く楽しく、そして一生懸命に…のきもちで、色々な所にも参加して活動していきたいです。

●源氏物語を始めから読む会

活動日 毎月第2月曜日
10時から12時

活動場所 ふれあいセンター

問合せ 田中東生(宮田満珠子)
090-6949-3636
(080-1168-4780)

田中東生さんによる珠玉の源氏物語講座です。長く続けること、興味を持ち続けること、助け合いつつ学ぶことを目指して頑張っています。

●てぶくろの会

分野 絵本等読み聞かせ

活動日、場所 第1月曜日
11時から11時30分
(子育て支援ルーム)
第3金曜日
15時30分から16時
(白嶺)

問合せ 岩崎信子
75-3668

子ども達やお年寄りに、絵本を通じて楽しんで頂いています。絵本の好きな方や、子育てが一段落した方、是非一緒に活動しましょう。

●白馬編み物同好会(手編み)

活動日 毎月第2火曜日
13時から16時

問合せ 山崎明子
72-5901

楽しくおしゃべりをしながら編み物をしてみませんか？セーター・ベスト・小物等～。お待ちしております。

●水彩画白馬友の会

分野 水彩画
活動日 毎月第3火曜日
8時30分から12時
12時から16時

活動場所

雨天の場合、ウイング21・ふれあいセンター。天候により屋外でのスケッチ

問合せ 矢口緑
72-3682

山里寿男先生に指導をお願いして、月1回スケッチに出かけ、山々やお寺を描いております。今、会員は8人です。一緒にスケッチしてみませんか。

●白馬翠墨会

分野 水墨画
活動日 毎月第2・4火曜日
13時30分から15時30分

活動場所 ウイング21

問合せ 板垣一子
75-3255

ふつつ「水墨画！何かむずかしそう…」なんて思われている様です。でもそんなにむずかしく考えないでとにかく挑戦してみませんか！

墨と筆と紙があればすぐ始められます。心を安定させ、墨をすり、紙に筆を走らせているうちに自分なりの絵がかけていきます。白と墨の濃淡で仕上げる味わい深い作品を表現してみませんか！

●着付けサークル和(なごみ)

活動日 毎月第2・4火曜日
14時から17時

活動場所 ふれあいセンター

問合せ 山本智美
090-4368-4485

着物大好き！楽しい着付け教室を主宰しています。気楽にどうぞ。

●Y's Ballet School

問合せ 相澤百合
080-1161-5751

大人バレエ教室

活動日 毎週水曜
11時から12時

活動場所 北部トレセン
(冬季ウイング)

初めて～年配の方まで、クラシック音楽に合わせながらバレエレッスンを中心に気持ちよく体を動かします。姿勢美人、O脚が気になる方にもおすすめです。

●ストレッチ教室

活動日 毎週金曜日
13時30分から14時30分

活動場所 北部トレセン
(冬季ウイング)

ウォーキングやほぐし運動の後、マットの上で体のバランスを整えながらゆっくり伸ばしていきます。どなたでも参加OKです。

●Y's Ballet School

活動日 毎週水曜日・金曜日
(特別練習)

活動場所

ウイング21、ふれあいセンター、北部トレセン

・幼児クラス 水曜日・金曜日

16時10分から17時

・小学生クラス 水曜日・金曜日

水曜17時から18時30分

金曜17時から18時

クラシックバレエを通じて、文化・芸術の育成を目的とし、基礎を中心に体幹や柔軟性、リズム感、感性を養います。



●山本扶美枝 民謡・三味線愛好会

活動日 毎月第1・3月曜日
(第2・4月曜日になる場合もあり)
民謡 16時30分から17時30分
三味線 18時から19時
活動場所 白馬町公民館
問合せ 高岡京子
090-4161-5127

山本扶美枝先生は、白馬村出身のブ口民謡歌手です。山本先生にご指導いただけることはとても幸せです。昔の人々の風習や神様をたたえる唄などなど、なつかしく三味線の伴奏で大きな声で唄っていると心が元気になります。

●白馬ランニングクラブ

活動日 毎週月曜日
19時から20時30分
活動場所 北部グラウンド
問合せ 成富孝行
090-8742-5841

●拓本と表装同好会

活動日 毎月第2・4木曜日
9時から11時
活動場所 ウイング21
問合せ 杉本仁彦
72-6669

拓本と掛け軸(表装)をしています。

●新日本婦人の会

分野 会員の要望に基づいて
学習・文化サークル活動
を行う

活動日

毎週月曜日 親子リズム体操
月2回 水中ウォーキング
月2回 布リフォーム等

活動場所

役場多目的研修施設(月1回支部委員会)、飯田公民館、B & G プール、会員宅

問合せ 高橋英子
85-0822

新婦人とはこんな会です。

新日本婦人の会(略称:新婦人)は1962年平塚らいてうや童画家のいわさきちひろなど32人のよびかけ

で創立。現在20万人、個人加盟では日本最大の女性団体です。くらし、子育て、平和など女性の願いを実現するために活動しています。2003年には国連N G Oとして正式認証され、世界の女性と連携し活動を広げています。

●白馬の創作葉画同好会

活動日 毎月第3火曜日
13時30分から15時30分
活動場所 珈琲森川(みそら野)
問合せ 服部世津子
090-7411-9426

身近な植物の葉で魚拓ならぬ葉拓を作成し、自分の好みに合わせて色をつけて作品にしています。(鉤勒填彩法/こうろくてんさい)絵が初めての方も、葉の力を借りて作品を作る楽しさを体験してみませんか。月1回のんびり活動しています。

●白馬民踊同好会

活動日 毎月第1・3木曜日
(冬期間休み)
19時から21時
活動場所 ふれあいセンター
(ボランティアルーム)
問合せ 矢口文子
090-7906-6002

●染の会

分野 四季の草花で染める
活動日 毎月第4木曜日
活動時間 13時30分から15時30分
活動場所 農業体験実習館
問合せ 矢口文子
090-7906-6002

●混声合唱団ハーモニー白馬

分野 合唱
活動日 毎週月曜日
20時から21時30分
活動場所 ウイング21
問合せ 森田恒生
090-7186-7214

年末年始を除いてほぼ毎週月曜日夜8時から1時間半練習しています。練習場所はウイング21の2階会議室です。技量も経験も問いません。一緒に

ハーモニーを楽しみませんか。現在団員は男子5名、女子16名です。

●手話サークル 雪ぼっこ

活動日 毎週金曜日
1~3週 19時30分から21時
4週 16時から17時30分
5週 休み
活動場所 ふれあいセンター
問合せ 太田洋子
75-2205

いつでもどこでも少しでも手話を必要とする人と話ができれば楽しいなと思いませんか。とても便利な手話という「ことば」をいっしょに学んでみましょう。

●ベル・トリム健康体操クラブ

分野 健康体操
活動日 月・水曜日
月曜日 13時30分から14時30分
水曜日 19時30分から20時30分
活動場所
月曜日 飯田公民館
水曜日 役場多目的ホール
(耐震工事が終わるまでふれあい学習室)
連絡先 横川とも子
75-2876

やさしいリズム音楽にのってストレッチ運動や柔軟体操、そしてボール、スティックなど運動器具を使用しながらのびやかに体を動かして気が付くと肩・首・腰・ひざなどの痛みがやわらぎ、生き生きとした楽しい毎日が過ごせるようになります。年間を通して休みなくクラブ活動をしております。どうぞいつでもおでかけ下さい。お待ち申しあげております。



新館長の横川よりコメント

4月から公民館長を拝命しました横川秀明と申します。

村民の皆様には、文化芸術の振興に貢献をしていただき感謝申し上げます。

地域文化の拠点、文化的活動の中心が公民館活動であります。

地域社会におけるアイデンティティーを確立し、地域に住むみんなが誇りと愛着を持ち、子供からお年寄りまで手を携えて同じ目的や趣味・関心によって結びついた活動をさらに充実していきたいと思っております。



公民館長 横川秀明

平成 28 年度白馬村成人式を挙行します

平成28年度成人式を右記日程で開催します。今年度の対象者にはすでに事前調査の書類を送付しておりますが、当該者でまだ調査書類が郵送されていない方は、お手数ですが公民館までご連絡をお願いします。

日 時 : 平成28年8月15日(月)午前10時から

場 所 : ウイング21

今年度対象者 : 平成8年4月2日～平成9年4月1日に出生した白馬村内
在住者、又は、白馬村出身者

(白馬村在住者とは平成28年8月1日現在、白馬村に住所を有する者をいい、白馬村出身者とは白馬中学校を平成24年3月31日に卒業した者をいいます。)

優良映画祭

日程 : 8月27日、28日

不朽の名作を、今再び！！

昨年に引き続き名作映画上映会を決定します。今年は「喜劇作品上映会」を行います。

プログラム・料金などは後日お知らせします。

◆作品

『本日休診』 1952年公開 渋谷実 監督

『駅前旅館』 1958年公開 豊田四郎 監督

『大誘拐RAINBOW KIDS』 1991年公開 岡本喜八 監督

『喜劇・女は男のふるさとヨ』 1971年公開 森崎東 監督



今年の白馬村公民館行事の日程をお知らせします。

詳細な内容はまた後日連絡いたします。

運動会 9月4日 スノーハープにて行います。

文化祭 11月4, 5, 6日

はつゆきコンサート

昨年に引き続き、今年もはつゆきコンサートを12月3日に開催することが決定しました。

はつゆきコンサートは白馬村及び近隣地域出身・在住・ゆかりのある方を対象に募集しているクラシックコンサートです。

詳細は後日お知らせします。

図書館だより

平成28年7月

白馬村図書館

No.176

TEL (72)-5200

図書館の おやすみ	・月曜日 祝日 ・毎月 最終金曜日（館内整理休館日） →祝日と重なる場合、休館日が変更となります。 ・その他 やむを得ず、臨時休館・臨時閉館する場合があります。
図書館の 開館時間	午前9時～午後6時

—新着案内—

ご家庭のパソコンやスマートフォンで、この他の図書・DVDソフトの新着案内、在庫状況をご覧いただけます。




【白馬村行政ホームページ→白馬村図書館→図書館カレンダー・蔵書検索・新着案内】

【一般・郷土】

書名	著者名	分類
すぐに役立つ相続・贈与の法律・登記・税務 手続きと書式マニュアル	久野 実(監修)	324ス
自死 現場から見える日本の風景	瀬川 正仁	368セ
森を食べる植物 腐生植物の知られざる世界	塚谷 裕一	471ツ
フランスのパパはあわてない 妊娠から産後まで妻を支える166の心得	リオネル・パイエ&ブノワ・ル・ゴエデック	598パ
ディズニー キセキの神様が教えてくれたこと	鎌田 洋	689カ
東京ディズニーランド&シー ファミリー裏技ガイド		689ト
親子で楽しむ手形アート	やまざき さちえ	736ヤ
決戦！川中島	冲方 丁ほか	Fケ
大岩壁	笹本 稜平	Fサ
求愛	瀬戸内 寂聴	Fセ
こんがり、パン	赤瀬川 原平ほか	914コ
図説 穂高神社と安曇族	穂高神社(監修)	N175ズ

【絵本・児童書】

書名	著者名	分類
モンスター・ホテルでピクニック	柏葉 幸子	913カ
なんでもだっこ！	スコット・キャンベル〔作〕	Eキ
みずたまり	殿内 真帆〔作〕	Eト
このあと どうしちゃおう	ヨシタケ シンスケ〔作〕	Eヨ

 <p>もとこども よのなかは、「こども」と「もとこども」でできている。どの世代の人でも楽しめる絵本。</p> <p style="text-align: right;">いとう ひろし〔絵〕 分類 Eイ</p>	 <p>0さいだもん だいすき 歌や絵、手あそびなどで、赤ちゃんとも、楽しんで！</p> <p style="text-align: right;">無藤 隆〔監修〕 分類 Eゼ</p>
 <p>ねこがおおきくなりすぎた こねこのチビ。ぐんぐん大きくなっていて、いったいどこまで大きくなるの？</p> <p style="text-align: right;">ハンス・トラクスラー〔作・絵〕 分類 Eト</p>	 <p>ちっちゃなトラックレドくんとグリーンくん ふあんなきもちになっても、「だいじょうぶ、だいじょうぶ」、がんばれる！</p> <p style="text-align: right;">みやにし たつや〔作・絵〕 分類 Eミ</p>

—図書館利用案内—

・ 図書の貸し出しを希望されるかたは、現住所の確認ができる身分証明書（免許証、保険証等）を持参し、窓口にて、「図書館図書等貸出申込書」をご記入ください。（小学生以下の方は、保護者同伴のうえ、保護者の身分証明書をご提示ください。）カード発行には、**やむをえず、お時間をいただく場合があります。時間に余裕をもって、お申し込みいただきますよう、お願い申し上げます。**

・ DVD・CDソフトは、一人3点まで3週間館外貸出できます（図書と合わせて一人10点まで）。貸出には、図書館の利用者カードが必要です。

利用者カード（見本）



7月～8月保健ガイド

■各種健診

場所:ふれあいセンター1階

月 日	事業名	受付時間	対象になるお子さん
7月19日(火)	7ヵ月もぐもぐの日	9:45～10:00	H27年11月生
7月20日(水)	※眼科検診(屈折検査)	個々にお知らせしています。	H22・23・24・25年度生
7月22日(金)	2ヵ月育児相談	9:30～ 9:45	H28年5月生
7月27日(水)	1歳半健診	13:00～13:15	H26年11・12月生
8月 4日(木)	乳児健診	9:15～ 9:30	H27年9月・H28年3月生
8月18日(木)	2歳相談	9:15～ 9:30	H26年6月～7月15日生
8月19日(金)	2ヵ月育児相談	9:30～ 9:45	H28年6月生
8月25日(木)	7ヵ月もぐもぐの日	9:45～10:00	H27年12月生～H28年2月
8月26日(金)	3歳健診	13:00～13:15	H25年6月・7月

※眼科検診(屈折検査)は、しろうま保育園もしくは白馬幼稚園にて実施

■各種がん検診

場所:ふれあいセンター1階

月 日	事業名	受付時間	対象者・会場
7月:23日(土)・28日(木)・29日(金)	乳がん検診	個々にお知らせしています	事前にお申し込みのあった方

※乳がん検診を新規にご希望の方は、健康福祉課保健係(85-0713)までご連絡ください。

■予防接種

場所:ふれあいセンター1階

月 日	事業名	受付時間	対象になるお子さん
7月22日(金)	各種予防接種	13:00～13:30	個別にご案内しています。
7月28日(木)	日本脳炎2期	13:00～13:45	白馬北小学校4年生
8月 2日(火)	二種混合	13:00～13:45	白馬北小学校6年生
8月 3日(水)	日本脳炎2期・二種混合	13:00～13:45	白馬南小学校4・6年生
8月10日(水)	各種予防接種	13:00～13:30	個別にご案内しています。
8月24日(水)	各種予防接種	13:00～13:30	個別にご案内しています。

■子育て支援ルーム

なかよし広場 時間:9:30～12:00

1歳児の広場	毎週火曜日
0歳児の広場	毎週水曜日
2・3歳児の広場	毎週木曜日

自由利用

毎週月曜日	9:30～12:00
	13:30～16:00
毎週火・水・木曜日	13:30～16:00

行事日程

月 日	行事名	対象	開始時間
7月25日(月)	月曜育児相談		10:30～
7月31日(日)	お父さんと遊ぼう		10:00～12:00
8月 1日(月)	月曜育児相談		10:30～
	おはなし会		11:00～
8月22日(月)	月曜育児相談		10:30～
8月25日(木)	おいしいものたべよの日	2・3歳児	11:20～
8月30日(火)	おいしいものたべよの日	1歳児	11:20～

※8月15日・16日…盆休み

8月17日・18日…自由利用となります。日程をご確認の上、ご利用ください。

■休・祝日緊急当番医表

月日	曜日	北部地区 (白馬・小谷)	大町市内	南部地区 (池田・松川)	歯 科		白馬村内薬局当番店
7月23日	土	神城醫院	—	—	—	—	—
7月24日	日	公済堂(北沢)医院	柿下クリニック	平林メンタルクリニック	小田切歯科医院	池田町	—
7月30日	土	公済堂(北沢)医院	—	—	—	—	—
7月31日	日	栗田医院	遠藤内科医院	近藤医院	金子歯科医院	大町市	太田薬局
8月 6日	土	横沢医院	—	—	—	—	—
8月 7日	日	小谷村診療所	菊地クリニック	西森整形外科	柏原歯科医院	白馬村	—
8月11日	木	白馬診療所	小野医院	太田医院	師岡歯科	池田町	フジノヤ薬局
8月13日	土	小谷村診療所	—	—	—	—	—
8月14日	日	神城醫院	平林医院	あづみ病院	いとう歯科医院	松川村	フジノヤ薬局
8月20日	土	白馬診療所	—	—	—	—	—
8月21日	日	公済堂(北沢)医院	横澤内科医院	若林医院	横澤歯科医院	大町市	—
8月27日	土	しんたにクリニック	—	—	—	—	—
8月28日	日	しんたにクリニック	野村クリニック	松本クリニック	にこにこデンタルクリニック	大町市	フジノヤ薬局





姉妹都市コーナー

静岡県 河津町



来場客で賑わう姫宮通り

第11回寄って軽トラ市開催

河津町産業経済活性化連絡協議会主催の第11回「河津寄って軽トラ市」が6月25日、笹原区姫宮通りで開催されました。今回は納涼市として初の夕方開催となり、歩行者天国となった会場には、新鮮な地元野菜や、手作り食品、雑貨などを満載した21台の軽トラがずらりと並びました。午後4時の開場前から目当ての商品を求める家族連れなど多くの人が列をつくり、商店街は活気にあふれていました。

和歌山県 太地町



くじらに出会える海水浴場を開催します！

平成28年7月14日(木)から8月25日(木)までくじらに出会える海水浴場を開催します。

この催しは、平成20年に開始してから今年で9年目を迎えます。毎年たくさんの方々にお越しいただき、太地町の夏の一大イベントとなっています。

1日2回くじらが海水浴場内を自由に泳ぐのでくじらが間近に寄ってきたり、運が良ければくじらと一緒に泳ぐことができます。機会があればぜひお越しください。

有料広告欄

白馬村行政 facebook はじめました

<https://www.facebook.com/hakuba.lg.jp>

村政情報はホームページでもご覧いただくことができます。
<http://www.vill.hakuba.lg.jp/>

広告募集中

広報はくばおよび白馬村行政公式ホームページに掲載する広告(有料)を募集しています

*お問い合わせ 白馬村役場総務課

ケーブルテレビ白馬に関するお問い合わせは…

ケーブルテレビ白馬指定管理者：
株式会社エーアイシーコミュニケーションズ
受付時間：平日午前8時30分～午後5時30分
・加入/故障等のお問い合わせは
TEL 0261-85-0074
・取材等のお申し込みは
TEL 0261-85-0116
※地デジに関するお問い合わせは…
デジサポナビダイヤル 0570-07-0101
までお問い合わせください。

認知症の相談窓口は

地域包括支援センターです
お気軽に72-6667にお電話ください
白馬村の認知症サポーター数 620人
(平成28年1月現在)



編集後記

夏野菜が美味しい季節です。暑くなってくるこの頃は、枝豆の消費量が増えます。江戸時代には、夏になると枝豆売りの姿が見られたそうですから、昔から夏の風物詩であると言えます。

枝豆はお酒のお伴によく見かけますが、そこに含まれている成分が肝臓や腎臓を守る働きをしてくれるそうです。二日酔い対策に心強い枝豆をつまみつつ、適量を飲んで食べて。夏を元気に過ごしたいものです。

(広報編集委員T)

人口：8,957人 男：4,460人 女：4,487人 3,891世帯
(平成28年7月1日現在)

※上記の数字には、外国籍の住民・世帯数も含まれています。
住民基本台帳法の一部が改正されたことにより、外国籍の住民の皆さんも住民基本台帳に登録されることとなりました。(平成24年7月9日改正法施行)